

IR

第57期第1四半期
営業のご報告

2020年4月1日～6月30日



第56期定時株主総会 原案どおり承認可決

2020年6月26日(金)午前10時から、広島市西区にある広島食品工業団地協同組合会館3階において、第56期定時株主総会を開催いたしました。

議決権を行使された株主の方は2,566名で、そのうち当日議場にご来場いただいた方は21名、議決権行使比率は88.0%となりました。

総会の所要時間は34分で、議案は全て原案どおり承認可決されました。

【株主総会の目的事項】

■報告事項

1. 第56期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類の内容報告の件
2. 会計監査人および監査等委員会の第56期連結計算書類監査結果報告の件

■決議事項

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く)8名選任の件



■新型コロナウイルス感染症対策を実施した総会開催

今年の各企業の株主総会の傾向といたしまして、各社、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応を実施した総会開催となり、総会規模の縮小、時間短縮、感染防止の取り組みが実施されておりました。

当社といたしましても、株主のみなさまへの新型コロナウイルス感染症防止のため、お土産のとりやめ、総会後の試食会の中止、事業報告の簡素化、決議事項の内容説明の簡素化、質問数に制限をかけるなどを実施いたしました。本年の株主総会は、過去に経験のない状況の中での運営となりましたが、新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で開催し、今後の総会運営の在り方を考える良いきっかけとなりました。株主のみなさまの安全を第一に考えつつ、企業としての法的責任を果たすとともに、株主のみなさまに分かりやすい株主総会となるよう、今後の総会運営についてしっかりと検討してまいります。

◎新たな役員の陣容は、次のとおりです。

代表取締役社長	足 利 恵 一
代表取締役専務	豊 田 太
専 務 取 締 役	松 岡 宣 明
常 務 取 締 役	江 角 知 厚
常 務 取 締 役	玉 井 浩
常 務 取 締 役	足 利 直 純
取 締 役	沖 浩 志
取 締 役	澄 田 千 稔
取 締 役(常勤監査等委員)	樋 口 研 治
社 外 取 締 役(監査等委員)・	川 平 伴 勅
社 外 取 締 役(監査等委員)・	稲 葉 琢 也

株主優待品アンケート結果のご報告

2020年5月下旬に、株主のみなさまに対し、株主優待品として自社取扱品を送付させていただきました。

100株以上500株未満の方には「焙煎ごぼう茶瀬戸内レモンブレンド15包」、「国産ごぼうの佃煮山椒牛蒡」を、500株以上1,000株未満の方には「冷凍厚焼玉子N20#カット(だし味)」、「手焼風刻みきんしDn-Ex」、「炭火焼鶏めしの素240g」、「焼ビーフン500gAB」、「N冷凍絹厚揚げ三角1kgAB」を、1,000株以上の方には500株以上1,000株未満保有の株主さま贈呈品目に加え「ファインスティック500gAB」を送付させていただきました。

優待品に同封いたしましたアンケートでは、株主のみなさまから多くのご意見をいただき、大変参考になりました。心よりお礼申し上げます。いただきましたご意見をもとに、来年以降の優待品の内容を検討してまいります。紙面の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

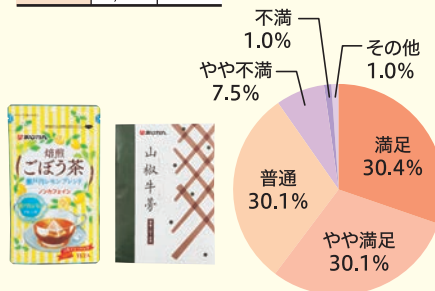
アンケート結果 発送株主数:5,011名 回答者数:1,861名 回答率:37.1% (6月19日時点)

【問】今年の株主優待品の全体的な評価はいかがでしたでしょうか？

●100株以上500株未満保有株主の方のご回答

	人数(名)	割合(%)
満足	461	30.4
やや満足	456	30.1
普通	456	30.1
やや不満	113	7.5
不満	15	1.0
その他	15	1.0
合 計	1,516	100.0

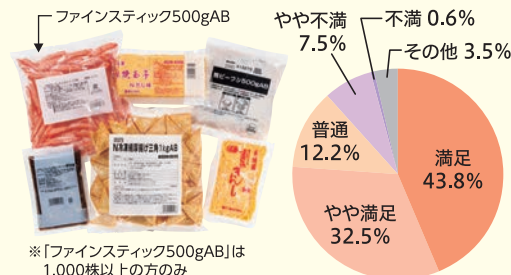
【理由】
・おいしい、かつ健康的である
・話題の製品で興味があつた
・量が少ない
・ごぼう以外の製品も欲しかった



●500株以上保有株主の方のご回答

	人数(名)	割合(%)
満足	151	43.8
やや満足	112	32.5
普通	42	12.2
やや不満	26	7.5
不満	2	0.6
その他	12	3.5
合 計	345	100.0

【理由】
・おいしい
・入っている製品の種類のバランスが良い
・長期保有・持株数に応じた優待品を検討して欲しい
・ごぼう茶も入れて欲しかった
・昨年の製品の方が良かった
・選択制にして欲しい



※「ファインスティック500gAB」は1,000株以上の方のみ

■第1四半期 連結貸借対照表

科 目	前連結 会計年度	当第1四半期 連結会計期間
	2020年3月31日現在	2020年6月30日現在
(資産の部)		
流動資産	10,945	※1 10,822
現金及び預金	1,909	1,824
受取手形及び売掛金	4,905	4,657
商品及び製品	2,407	2,461
仕掛品	34	30
原材料及び貯蔵品	1,331	1,400
その他	377	461
貸倒引当金	△ 20	△ 13
固定資産	13,161	※2 13,158
有形固定資産	11,079	10,925
建物及び構築物(純額)	4,069	4,013
機械装置及び運搬具(純額)	2,553	2,452
土地	3,789	3,789
リース資産(純額)	117	146
その他(純額)	548	523
無形固定資産	331	339
ソフトウエア	243	257
リース資産	19	17
のれん	65	61
その他	2	2
投資その他の資産	1,750	1,893
投資有価証券	629	719
長期前払費用	1	0
繰延税金資産	107	152
退職給付に係る資産	196	209
その他	893	889
貸倒引当金	△ 77	△ 78
資産合計	24,106	23,980

(単位:百万円)

科 目	前連結 会計年度	当第1四半期 連結会計期間
	2020年3月31日現在	2020年6月30日現在
(負債の部)		
流動負債	9,702	※3 10,035
支払手形及び買掛金	2,623	2,706
短期借入金	5,127	5,157
リース債務	58	64
未払法人税等	114	38
賞与引当金	328	634
役員賞与引当金	41	52
その他	1,409	1,380
固定負債	1,751	※4 1,538
長期借入金	1,399	1,218
長期未払金	180	130
リース債務	95	116
資産除去債務	53	53
繰延税金負債	21	17
その他	1	1
負債合計	11,454	11,573
(純資産の部)		
株主資本	12,443	12,173
資本金	1,102	1,102
資本剰余金	1,098	1,098
利益剰余金	10,306	10,036
自己株式	△ 64	△ 64
その他の包括利益累計額	208	233
その他有価証券評価差額金	83	143
繰延ヘッジ損益	5	3
為替換算調整勘定	119	86
純資産合計	12,652	※5 12,407
負債純資産合計	24,106	23,980

注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

※1 流動資産は、前連結会計年度末に比べ123百万円減少し、10,822百万円となりました。
主な増減要因は、その他に含まれる前払費用の増加101百万円、原材料及び貯蔵品の増加68百万円、受取手形及び売掛金の減少247百万円であります。

※2 固定資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少し、13,158百万円となりました。
これは、減価償却の進行に伴い有形固定資産が減少したものの、投資その他の資産において、株価の上昇に伴い投資有価証券が増加したことに加え、繰延税金資産が増加したためです。

※3 流動負債は、前連結会計年度末に比べ332百万円増加し、10,035百万円となりました。
主な増減要因は、賞与引当金の増加306百万円、支払手形及び買掛金の増加82百万円、その他に含まれる設備等支払手形の減少50百万円であります。

※4 固定負債は、前連結会計年度末に比べ213百万円減少し、1,538百万円となりました。
主な増減要因は、約定返済に伴う長期借入金の減少181百万円、長期未払金の減少50百万円であります。
なお、当第1四半期連結会計期間末の借入金残高は前連結会計年度末に比べ150百万円減少し、6,375百万円となっております。

※5 純資産合計は、前連結会計年度末に比べ244百万円減少し、12,407百万円となりました。
主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による減少156百万円、剰余金の配当による減少114百万円であります。

■第1四半期 連結損益計算書

科 目	(単位:百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間
	2019年4月1日～ 2019年6月30日	2020年4月1日～ 2020年6月30日
売上高	10,792	※6 9,720
売上原価	7,922	7,204
売上総利益	2,870	2,516
販売費及び一般管理費	2,886	2,747
営業損失(△)	△ 16	※7 △ 231
営業外収益	52	43
営業外費用	78	26
経常損失(△)	△ 42	※8 △ 214
特別利益	0	8
特別損失	2	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 43	△ 206
法人税等	2	△ 49
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 46	△ 156

※6 業務用食品事業におきましては、新型コロナウイルス感染症が継続する厳しい経営環境の中、スーパーマーケットを中心とした中食業態への可能な限りの提案・販売促進活動を展開してまいりました。しかしながら商談機会の減少や展示会などの販売促進活動の自粛の影響は大きく、前年同四半期実績を下回る結果となりました。また、外食・仕出し・給食業態や、輸出・海外子会社の売上は大きく低下いたしました。
ヘルスフード事業におきましては、「菊芋ごぼう茶」の売れ行きが好調なことに加え、テレビCMや紙媒体、電子媒体などで販売促進・広告活動を行った結果、定期顧客数が10万人を超え、通信販売の売上は前年同四半期を上回る結果となりました。また、ドラッグストアなどでの市販品の売上も新規開拓やインスタプロモーションの強化を行った結果、新製品の導入効果も加わり前年同四半期を上回ることができました。

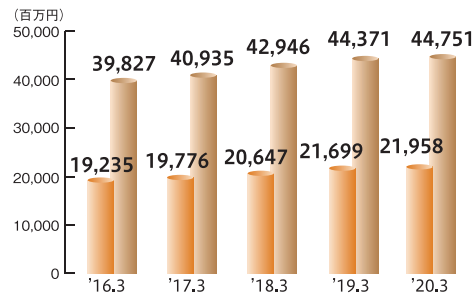
※7 利益面につきましては、徹底的な諸経費抑制に努めてまいりましたが、売上高の低下に伴う粗利益の減少分を吸収するには至らず、営業損失は、231百万円(前年同四半期は営業損失16百万円)となりました。

※8 経常損失は、受取配当金やデリバティブの時価評価損などにより、214百万円(前年同四半期は経常損失42百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は、156百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失46百万円)となりました。

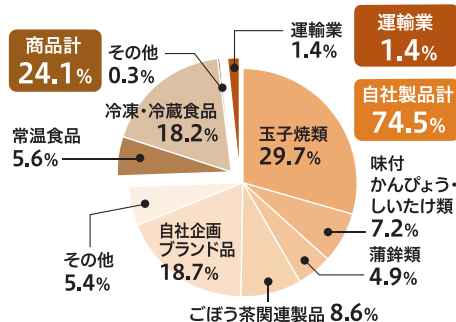
注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結業績の推移

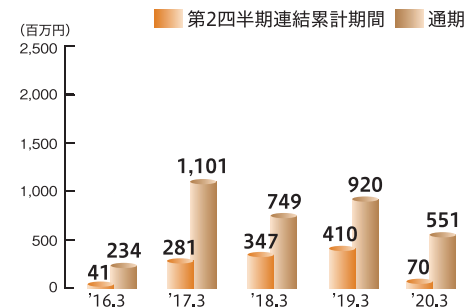
売上高



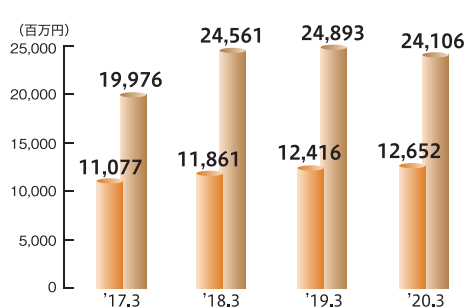
売上構成比('20年3月期)



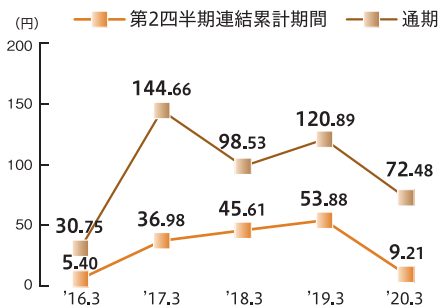
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



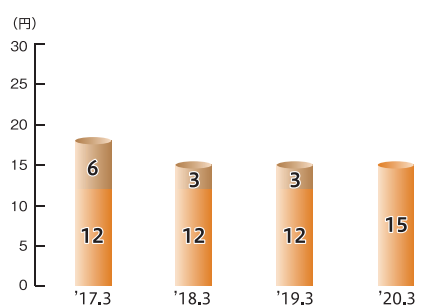
純資産・総資産



1株当たり当期(四半期)純利益



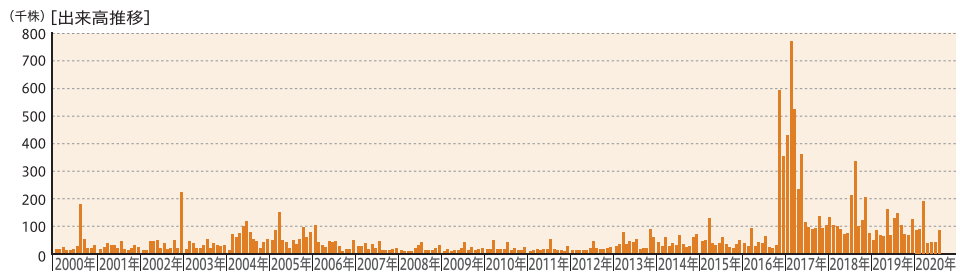
1株当たり配当金



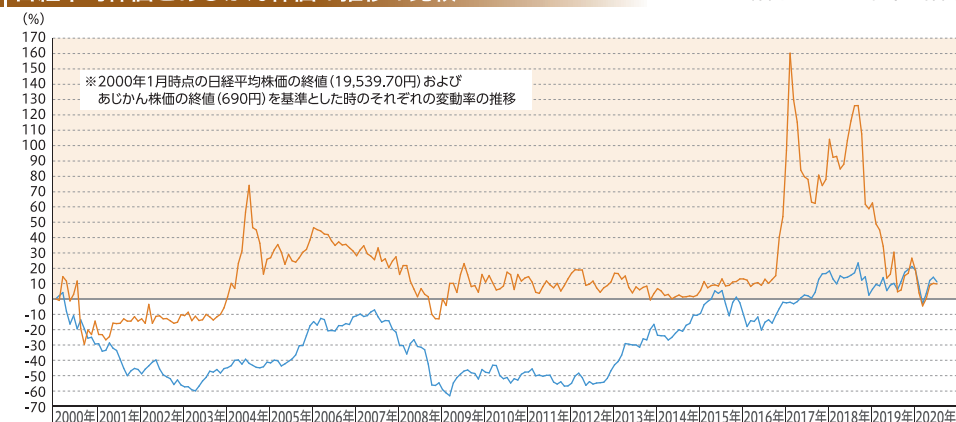
注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株価・出来高の推移 ※東証2部市場

証券コード：2907



日経平均株価とあじかん株価の推移の比較



IR Information

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 (定時株主総会) 3月31日
(期末配当) 3月31日
(中間配当) 9月30日(前期中間配当は未実施)
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777(通話料無料)
- 上場証券取引所 東証2部
- 公告の方法 電子公告
(公告掲載URL) <https://www.ahjikan.co.jp/>
※やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載する方法で行います。

【ご注意】

1. 株主さまの住所変更など各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でも、お取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で、お支払いいたします。

会社概要

- 商 号 株式会社あじかん (AHJIKAN CO.,LTD.)
- 設 立 年 月 日 1965年3月19日(創業1962年)
- 主要な事業内容 鶏卵加工製品・野菜加工製品・水産練製品・その他食品の
製造、販売、および卸売、農産物の生産、販売



- 小誌についてのご意見は『膳』P.18のお便りコーナーまでお寄せください。●